

医療機関における医師の労働時間の短縮に向けて(ロードマップ)

(A)・(B)水準の適用を中心に整理したもの)

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組	労働時間管理の適正化		労働時間管理の適正化の徹底		連続勤務時間制限、勤務間インターバルの導入促進		より質の高い医療へ		
	36協定等の自己点検	・時間外労働の上限時間数の方向性を提示	医療機関向け説明会の集中開催(宿日直、研鑽、上限時間数、健康確保措置等)		上限規制スタート				
医師の意識改革	産業保健の仕組みの活用	・宿日直許可基準の現代化、研鑽の取扱いの提示	一般則超の労働時間となっている医療機関に 医師等勤務時間短縮計画 策定促進 ※税制等によるインセンティブ		引き続き、医療勤務環境改善支援センター等の取組を通じて医療機関全体の労働時間短縮を図る				
	タスク/シフト/エリアの推進	・緊急的な取組の都道府県(動改センター※)・団体等を通じた周知・促進	重点的支援対象機関の洗い出し ・医療勤務環境改善支援センター ：病院長向け勤務環境マネジメント研修受講勧奨等医療機関内のマネジメント改革支援 ・地域医療支援センター：地域枠医師等の派遣 ・その他、地域内における医療機関の機能分化・連携の推進、各種補助金等による支援		暫定特例水準対象医療機関については、 ・病院長向け勤務環境マネジメント研修受講や 医師の労働時間短縮のための計画策定が必要 (医療機関) ・地域医療支援センターによる地域枠医師等の派遣や各種補助金等による支援を行うこととする				
人材養成	女性医師等の支援	※都道府県医療機関勤務環境改善支援センター	2024年までに暫定特例水準対象医療機関数の縮減を図る		暫定特例水準対象医療機関の労働時間短縮を図り、暫定特例水準対象医療機関数の縮減を図る				
	医療機関の状況に応じた医師の労働時間短縮に向けた取組		医療機関向け勤務環境改善Webサイト(いきサポ)掲載の好事例を充実し、横展開						
地域医療に関する取組	医師の意識改革	医療勤務環境マネジメントシステムの導入促進、好事例の収集・周知	現行制度に基づく導入促進とともに、医師の長時間労働の実態がある一定の医療機関に医師労働時間短縮計画の義務づけを検討 病院長向けトップマネジメント研修等による管理者の意識改革 タスク・シフティング等勤務環境改善推進事業等により好事例創出 ※ICT活用含む		引き続き、医療勤務環境改善支援センター等の取組を通じて医療機関全体の労働時間短縮を図る				
	医師事務作業補助者等(専門職支援人材)	医療機関内の専門職支援人材のスキルアップ方策等の検討	医療機関内の専門職支援人材のスキルアップ方策等の実施に向けた取組		医療機関内における専門職支援人材の活用の推進				
総合的推進	特定行為研修修了看護師	特定行為研修修了者数約1,000人	特定行為研修制度(パッケージ研修)によるチーム医療の推進		特定行為研修修了者(外科術後病棟管理領域、術中麻酔管理領域等)約1万人目標				
	地域内の医療機関の機能分化・連携の推進	全ての公立・公的医療機関等における具体的対応方針の合意形成(地域医療構想)	地域医療構想の実現に向けた取組の強化(医療機関の再編や在宅医療等への移行等)		地域医療構想の実現				
医師の養成	医師偏在対策	医師偏在対策に向けた医療法等改正法成立	改正医療法の順次施行 都道府県による医師確保計画策定		医師確保計画に基づく医師偏在対策の実施[都道府県] PDCAサイクルに基づき次期計画策定			次期計画に基づく医師偏在対策の実施[都道府県] 地域医療支援センターが派遣調整する地域枠医師の増加	
	医師の養成	医学部定員・臨床研修医の定員・シリングの在り方の検討	医師の働き方改革や労働実態、医師偏在の状況等を勘案した医師養成		引き続き、定期的な医師需給推計				
国民の医療のかかり方	上手な医療のかかり方に関する懇談会提案	関係機関への働きかけ、周知コンテンツの作成、集中的周知広報実施		効果を検証し、さらに効果的な広報実施			医療機関内の専門職支援人材のスキルアップ方策等の実施に向けた取組		

医療機関内マネジメント

地域医療に関する取組

より質の高い医療提供体制構築